

千葉県 NEWS

CHIBA CANCER CENTER NEWS

がんセンターニュース



第57号

令和7年1月15日発行
発行/千葉県がんセンター

基本理念

私たちは、心と体にやさしく希望の持てるがん医療を提供します。

巻頭言

切れ目のないがん診療を地域の皆さんと

医療局長 井内 俊彦



千葉県がんセンターは開設以来、がんを患った患者さんに最善の治療を提供することを目標に地域の先生方と共に歩んで参りました。

標準的な治療の安全かつ確実な提供は勿論ですが、ダビンチ手術・内視鏡治療・光線力学療法といった先進的治療の提供や、遺伝子ゲノムプロファイル検査・治験・ハイパーサーミアなど標準的治療を超えても尚患者さんの希望を繋ぐ医療の提供は、がん専門病院として、この地域に唯一存在する当院の重要な責務です。また、形成外科の乳腺再建手術に代表される患者さんの気持ちに寄り添った医療の提供や、診断から進行期に至るまで患者さんの心と身体の痛みを和らげる緩和医療は、例えがんを患ってもその人らしい生活を維持していくためにとっても大切です。この様に、がんと診断された患者さんに、診断のその日から最期の日まで、切れ目のない医療を提供することは私達の使命です。

これらの使命を実現するためには、高度な医療機器の導入や専門的知識を有する医療者の育成が不可欠です。一方で、千葉県の人口は既に減少に転じており、千葉市の人口も中央区を除けば既に減少または10年以内に減少に転じる見込みです。また、急激な円安の進行による物価高騰は材料費の上昇を招き、特に急性期医療機関の医療経営を圧迫しています。この様に激変する環境の中、最適ながん診療を継続して提供していくためには、医療の効率化を進めると同時に、未来を見据えた医療体制の構築が不可欠であり、これは病院単位ではなく地域単位で考えていく必要があります。これまで、地域連携パスや、在宅診療機関との連携など、地域の医療機関の皆さんとタッグを組んでがん診療に邁進して参りましたが、今後はそれぞれの医療機関に与えられた役割を更に明確化させた上で、医療DXなどを駆使しながら、より有機的に地域の医療機関がお互いに繋がり合うことが重要になるでしょう。

がん専門病院としての私たちの診療環境や、技術と知識を、一人でも多くのこの地域のがん患者さんに還元していくためにも、これまで以上に地域の先生方と協同してがん診療を支えていく必要があると考えています。

臨床の現場から

ダ・ビンチ2台目について

婦人科 主任医長 海老沢 桂子

婦

人科では、2018年に良性疾患と子宮体がんIA期に対して、ロボット支援下手術が保険適応となりました。これを受けて、2019年に子宮体がんに対するロボット支援下腹腔鏡下悪性腫瘍手術を、2020年には良性疾患に対するロボット支援下腹腔鏡下子宮全摘術を開始いたしました。徐々に手術件数が増加し、手術時間が短縮したことから、現在では1日2件の手術が可能となりました。また、手術日は隔週水曜日のみでしたが、ダ・ビンチ2台目が導入されたことにより、毎週水曜日へと拡大され、今後はさらにロボット支援下手術が増加していくことと思います。

一般的には、ロボット4アームに対して4カ所ポートを留置し、さらに助手ポートを加えて5カ所の傷で手術を行うことが多いですが、当科では、良性疾患と初期のリンパ節郭清不要な子宮体がんに対しては、術式を工夫することで助手ポートを省略し4カ所の傷で手術を行っています（癒着や出血で操作が困難な場合には助手ポートを追加いたします）。患者さんには、1つでも傷が少ない方が良いと好評をいただいております。

当初は、ロボット手術の「触覚の欠如」について不安がありましたが、慣れてくるとロボットの持つ「手ぶれ防止機能」、「高精度3Dカメラ」、「鉗子の多関節機能」などの機能が非常に有用で、将来的にはロボット支援下手術が婦人科領域でもますます重要な位置を占めていくと確信しています。

当科でのロボット手術にご興味のある患者さんがいらしたら、是非ご紹介いただきますようお願い申し上げます。



2021 Intuitive Surgical, Inc.

地域連携室だより

2023年度 千葉県がんセンター 「医療の質指標」について

地域医療連携室 室長 米本 司

千 葉県がんセンターでは、2011年より毎年「医療の質指標」をホームページ上で公表しています。電子カルテを参照した客観的データから、医療の質検討部会で診療を評価する上でなじみの深い項目を選択して、2023年度は43項目を数値化しています。

質の高い医療は、適切な人材・設備が整っているか（ストラクチャー）、科学的根拠に基づいた診療がなされているか（プロセス）、いい治療結果が得られているか（アウトカム）の3つの角度から評価されます。私たちは、それら3つの側面のほか、安全性・有効性・患者本位・効率性・適時性・平等性という6つの視点を加えて評価項目を選択しています。また経年的な指標の動きから、私たちの診療のレベルが向上・改善されているかについても評価しています。新型コロナウイルス感染症拡大により、一時的な病床数減少とその後の増加があり、値に影響が大きく出ている指標もみられます。現在は、その影響もおおむね少なくなっていると判断しております。

地域の医療機関の先生方にも、是非、千葉県がんセンター「医療の質指標」をご覧ください、当院の診療

のレベルの向上・改善の取り組みの結果についてご理解いただけますと幸いです。

千葉県がんセンター 医療の質指標 2023年



2024年11月
千葉県がんセンター



千葉県がんセンター 医療の質指標

治験の用語：有害事象と副作用

治験臨床試験推進部長 三梨 桂子

有害事象とは、薬剤が投与された際に起こる、あらゆる好ましくない、あるいは意図しない兆候（臨床検査値の異常を含む）、症状、疾患のことを指します。薬剤との因果関係の有無は問いません。一方副作用とは、薬剤の投与後に発生した症状との間に少なくとも合理的な可能性があり、因果関係を否定できない反応のことを指します。

治験の薬剤の安全性の評価は、通常「副作用」ではなく「有害事象」でおこないます。

治験アップデート

当センターでは以下の治験を実施しています

治験臨床研究センターでは募集中の治験等の情報を提供しています。概要は以下のとおりですが、詳しくは当センターのホームページをご覧ください。

ホームページアドレス

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/riyo/kanja/chiken/jissijoukyou.html>



現在募集中の治験情報 R6/10月末時点での募集中試験数は34件

①食道がん	2件	④胆道癌	1件	⑦リンパ腫	4件	⑩慢性リンパ球性白血病	1件	⑬子宮体癌	1件
②胃がん	4件	⑤前立腺がん	4件	⑧骨髄線維症	1件	⑪非小細胞肺癌	2件		
③大腸がん	1件	⑥乳がん	8件	⑨多発性骨髄腫	3件	⑫頭頸部癌	2件		

看護の現場から

がん看護の専門性を高めませんか。

看護局長 鈴木 美香



2024年10月1日、6A病棟(42床)を開棟し、病床数は446床となりました。当院の看護師は、今後益々、都道府県がん診療連携拠点病院として、さらには、がんゲノム医療拠点病院として、千葉県内のリーダーシップを求められていることを自覚しながら、がん専門病院における看護師の役割を果たす必要があります。

看護局では、看護師が、がんと診断された患者さんに寄り添い、チームで行うがんの治療（手術療法・薬物療法・放射線療法・緩和治療等）が安全に実施できるようサポートする知識と技術を習得できるよう支援したいと考えます。また、治療期・療養期・看取りまでの様々な時期、さらには、病院・施設・在宅療養と患者さん選択した生活の場で安心して毎日を過ごせるよう想像力、共感力、調整力等を持った看護師になれるように育成したいと思えます。

その為には、がん医療分野の専門知識と技術を有するロールモデルの確保が重要です。現在、当院には専門看護師6名と認定看護師17名が在職しています。それぞれが、専門分野のロールモデルとして活躍していますが、446床の病院としてはまだまだ不足しています。例えば、がん化学療法認定看護師は、現在3名ですが、いずれは、外来と各病棟に複数名配置したいと思えます。手術は医師が執刀しますが、化学療法は、医師の指示によるものですが、治療の実施は、針の刺入から投与まで看護師が行っていると言っても過言ではありません。副作用や抗がん剤の皮下漏出チェックをはじめ、主に関わるのはベッドサイドにいる看護師です。看護師が、その自覚と自信をもって、患者さんに安心・安全な医療と看護を提供できる看護体制を構築する事が、看護局の果たすべき役割だと考えます。

初めての面談時に、将来、専門看護師・認定看護師・特定看護師を目指したいと言っていた方、日々の看護実践で困難事例に悩んでいる方、専門分野を極めたいと思っている方、更なる高みを目指しませんか。経験5年目以上で興味のある方は、師長に申し出てください。看護局では、あなたの熱い思いを最大限支援したいと思っています。



認定看護師 CN (Certified Nurse)

当院に勤務する認定看護師の現状(2024年12月25日現在)

現行制度 (A課程) (21分野中10分野)	取得者数	新制度 (B課程) (19分野中9分野)	取得者数
緩和ケア	1	緩和ケア	
がん性疼痛看護	1		
がん化学療法看護	4	がん薬物療法	
がん放射線療法看護	1	がん放射線療法看護	
乳がん看護	1	乳がん看護	
手術看護	2	手術看護	
認知症看護	1	認知症看護	
摂食・嚥下障害看護	1	摂食嚥下障害看護	
皮膚・排泄ケア	3	皮膚・排泄ケア	
感染管理	2	感染管理	1
小 計	17	小 計	1

ご 報 告

令和6年度がん予防展

副病院長 鍋谷 圭宏

令和6年度のがん予防展は、9月8日(日曜日)に印西市のイオンモール千葉ニュータウンで開催されました。毎年9月の「がん征圧月間」に合わせて、県民にがんの予防や治療等の最新の知識を伝えることを目的として県内各地で行われていますが、コロナ禍の中断を経て昨年から本格的に再開しています。

今年のメイン会場はホール内でしたが、実際の消化管内視鏡や乳がん模型の触診などの操作を体験できる「体験コーナー」、当院の栄養科も参加した各種の「展示コーナー」、がん専門相談員による各種がん・アピランスなどの「相談コーナー」に加えて、千葉県と印西市の歯科医師会による「口腔がん検診コーナー」が昨年に続いて設置され、多くの受診者がありました(写真1)。例年通りのチーバくん、財団のケンシーくん(短時間)に加えて印西市マスコットキャラクターの「いんざいくん」も登場しました。今回最も人気だったのは、手のひらを当てるだけで1日の野菜摂取量が推測できるという「ベジチェック®」(写真2)で(私は野菜不足との診断になりました)、がん予防に野菜摂取が有効であることが多くの人に伝わったと思います。

がん予防展が来年以後も多くの県民にがん予防の知識と検診の重要性を伝えられるイベントとして続くように、当センターも出来る限り協力していきますので、お近くで開催されたらぜひ足を運んでみて下さい。



写真1:
開始前に千葉県がんセンタースタッフで



写真2:
ベジチェック® 中

県民公開セミナー報告

事務局 中村 飛鳥

「第22回 千葉県がんセンター県民公開セミナー」を、令和6年10月19日(土)午後1時から千葉駅7階ペリエホールで開催しました。今回のテーマは「がんの予防、早期発見のために知っておきたいこと」です。

加藤病院長によるあいさつの後、初めに研究所予防疫学研究部の道端伸明先生による「改善可能な危険因子とがん予防の最新戦略」、続いて肝胆膵外科の賀川真吾先生による「肝臓がんの予防、早期発見と治療」、婦人科の海老沢桂子先生による「子宮頸がんの予防」、肝胆膵外科の柳橋浩男先生による「膵臓がんの早期発見と治療」、最後に乳腺外科の羽山晶子先生による「プレストアウェアネスで乳がんを早期発見」と計5題の講演を行いました。

当日は、約150名の方にご参加いただき、患者会5団体の皆さんにブースの出展をしていただきました。来場者の方々から寄せられたアンケートには「わかりやすく大変良かった。」「どんどん研究が進み、治療が進化していることがわかり良かったです。」とのお声をいただきました。来年度以降もがんに関する様々なことをテーマに各専門家の講演を中心として県民公開セミナーを企画してまいりますので、ご興味のある方はお買い物のついでにでもお立ち寄りいただけますと幸いです。



初診担当医表

*当センターは予約制となっております。受診される場合は、電話で予約をおとり下さい。
*初めて受診なさる場合は、かかりつけ医など医療機関からの紹介状をお持ち下さい。

TEL.043-264-5431 (代表) TEL.043-264-5633 (地域医療連携室直通) FAX.043-263-4075

2024年12月1日より

診療科	月	火	水	木	金
肝胆脾外科	岩立 陽祐	賀川 真吾	加藤 厚 石毛 文隆	柳橋 浩男	有光 秀仁
ハイパーサーミア	千葉 聡	千葉 聡	千葉 聡		千葉 聡
食道・胃腸外科	鍋谷 圭宏 (第2・第4) 外岡 亨 水藤 広	鍋谷 圭宏 早田 浩明 外岡 亨	早田 浩明 桑山 直樹	鍋谷 圭宏 成島 一夫 加野 将之 桑山 直樹	加野 将之 水藤 広 天海 博之
消化器内科	傳田 忠道 三梨 桂子 鈴木 拓人 喜多絵美里	傳田 忠道 須藤研太郎 天沼 裕介 杉田 統 岡田 晃弘	三梨 桂子 中村 和貴 喜多絵美里 石垣 飛鳥 古賀 邦林	傳田 忠道 三梨 桂子 徳長 鎮 箕輪真寿美 竹内 良久	須藤研太郎 中村 和貴 天沼 裕介 北川 善康 古賀 邦林
呼吸器外科	岩田 剛和 坂入 祐一		岩田 剛和 坂入 祐一		岩田 剛和
呼吸器内科	水野 里子 芦沼 宏典	新行内雅斗 芦沼 宏典		新行内雅斗 水野 里子	芦沼 宏典
乳腺外科	山田 英幸	中村 力也	羽山 晶子 山崎美智子 吉村 悟志	羽山 晶子	山崎美智子
形成外科				徳元 秀樹	徳元 秀樹
婦人科	鈴鹿 清美 海老沢桂子 糸井 瑞恵 井尻 美輪 (第2・第4) 中嶋 太郎 東 真理恵 (第2・第4・第5)	鈴鹿 清美 西多香子 糸井 瑞恵 (第2・第4) 中嶋 太郎	田中 尚武	鈴鹿 清美 井尻 美輪 草西多香子 糸井 瑞恵 (第1・第3・第5) 東 真理恵 (第2・第4)	海老沢桂子 井尻 美輪
泌尿器科	小丸 淳 萩原 和久 新井裕太郎	米田 慧 門野 洋大 横地 郁哉 (第2・第4)	萩原 和久 新井裕太郎	鈴木 一弘 門野 洋大	小林 将行 米田 慧 横地 郁哉
腫瘍血液内科	武内 正博 真子 千華	熊谷 匡也 辻村 秀樹 三科 達三	武内 正博 菅原 武明	熊谷 匡也 真子 千華 三科 達三	武内 正博 熊谷 匡也 辻村 秀樹
脳神経外科	井内 俊彦 堺田 司	(担当医)	井内 俊彦 長谷川祐三	(担当医)	堺田 司 長谷川祐三
頭頸科	(担当医)	木下 崇 三田 恭義 浅井 俊一		木下 崇 三田 恭義 浅井 俊一	
整形外科	米本 司 鴨田 博人 木下 英幸	鴨田 博人 萩原 洋子		米本 司	米本 司 萩原 洋子 木下 英幸
緩和医療科	坂下 美彦	笹沼 宏年	坂下 美彦	笹沼 宏年	
核医学診療部		小川 和行	久山 順平	久山 順平	小川 和行

電話
予約

●初診・再診予約(患者予約)

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

043-263-4071

●予約変更(患者予約)

月曜日～金曜日 午後1時～午後4時

043-263-4071

●医療機関からの直接予約

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

043-264-5633



JR千葉駅から 所要時間:約25分

千葉中央バス: 誉田駅、鎌取駅、千葉リハビリセンター、大宮団地(星久喜経由)行乗車・千葉県がんセンター前下車
小湊バス: 千葉県がんセンター行乗車・終点千葉県がんセンター前下車

JR鎌取駅から 所要時間:約13分

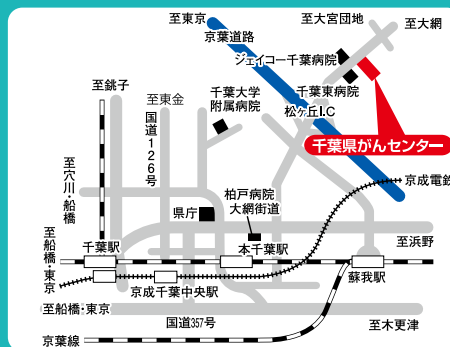
千葉中央バス: 千葉駅・蘇我駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

JR蘇我駅から 所要時間:約16分

千葉中央バス: 鎌取駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

松ヶ丘I.Cから

大網街道を大網へ向かって約2km右側



千葉県がんセンター

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL.043-264-5431 FAX.043-262-8680
<https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/>